**地域枠セミナー（９月）**

昨年に引き続いて

信州大学医学部地域枠学生を対象とした標記セミナーを

県内高校生へ開放します！

**開催日時：202５年９月１３日（土）1３：００～1６：00**

**会場：信州大学松本キャンパス旭総合研究棟AB講義室**

**対象：高校生（全学年）**

**➀ 講演：『生体肝移植ドナーの経験』**

**元自転車プロロードレーサー　宮澤　崇史　さん**

1978年、長野県に生まれる。中学生の時にテレビで観た「ツール・ド・フランス」に感動し、プロの自転車選手を目指す。高校生の時にはシクロクロスの世界選手権に出場。高校卒業後に渡欧してイタリアのチームに所属、ロードレーサーとしての道を歩み始める。　21歳の時に母親が余命1〜2年と宣告され、生体肝移植ドナーとして肝切除手術を受ける。術後は体力低下で成績が振るわず、戦力外通告によりチームを解雇。単身でフランスに渡り、アマチュアチームから再スタートして研鑽を積んだ後、プロに復帰。アジアチャンピオン、北京オリンピック代表を経て、32歳で「全日本選手権ロードレース 」優勝、日本チャンピオンのタイトルを獲得。 34歳で世界最高カテゴリーの名門プロチーム「サクソバンク」に所属。在籍中にリーダージャージ（個人総合時間賞）・ポイントジャージ（スプリントポイント賞）に日本人選手として初めて袖を通した。18年間の海外レース活動を経て、2014年に36歳で引退。　現在、ヒンカピー・リオモ・ベルマーレ レーシングチーム監督。　レース解説、選手育成、自転車イベントの出演など自転車競技の発展に努める一方、生体肝移植ドナー手術後プロ復帰に成功した世界で唯一のアスリートとしての経験を生かし、教育や医療分野での講演会、チャリティー活動を多数行なっている。（bravo-宮澤崇史公式サイト　より）

**②　グループワーク：医学生と高校生で**

**定員：先着20名**

**申し込み締め切り：９月１０日（水）12：00**

申し込み・問い合わせ先

松本市旭3-1-1信州大学医学部地域医療推進学教室

TEL.0263-37-2548

Ｅメール：chiiki@shinshu-u.ac.jp

担当：長谷（ながたに）

←申し込みは、左のＱＲコードから

主催：信州大学医学部地域医療推進学教室、信州医師確保総合支援センター信州大学医学部分室